

日光医療センター通信



獨協医科大学日光医療センター

Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

2012.5 第18号



新緑に包まれる日光医療センター

主な内容

診療紹介（麻醉科）	2
部門紹介（臨床検査部）	3
自動採血・採尿受付機の紹介	4
節電のお知らせ	4
外来担当医一覧	5
旬を食べよう・求人情報	6



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

▶ 麻酔科

当センター麻酔科は、現在3名の常勤医で、麻酔業務を担当しております。手術室は3室あり、外科、整形外科、心臓・血管外科、泌尿器科、形成外科、麻酔科がそれぞれ使用しております。

定時手術時では、麻酔科医による術前診察を行い、問題点があれば事前にチェックしております。手術開始前に毎朝症例カンファレンスを行い、麻酔方法が決定されます。手術後の疼痛管理としては、持続硬膜外注入法（写真1）または持続静脈内注入法を用いることで、疼痛軽減を図っております。

麻酔科は、夜間・休日の緊急手術にも対応しており、平成23年度の麻酔科担当手術件数は、886件で、さらに手術室での麻酔科によるペインクリニックの永久ブロック治療（写真2）は、23件でした。

なお、救命救急士による気管内挿管実習も平成19年から受け入れております。

麻酔科外来（ペインクリニック）は、週2日（月・金）の午前中に診療しており（写真3）、必要時に入院治療となっております。

また、自宅で寝たきり生活を余儀なくされている患者様の診察や経管栄養、気管切開カニューレ交換等の訪問診療を行っております。
※現在、訪問診療については、特に診療が必要な患者様に限定して実施しています。



写真1 硬膜外麻酔



写真2 腰部交感神経節永久ブロック



写真3 ペインクリニック外来処置室

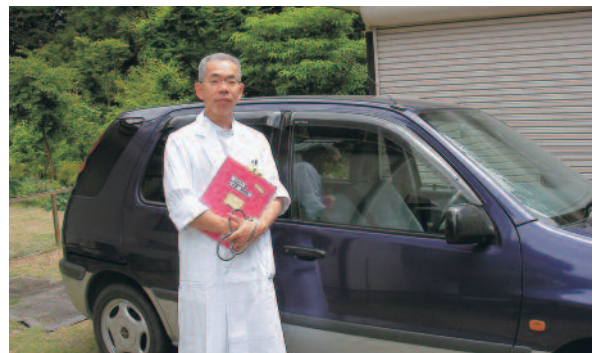


写真4 訪問診療

部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

▶ 臨床検査部

【部門構成】

臨床検査部は原澤臨床検査部長（呼吸器内科教授）を筆頭に、臨床検査技師9名（病理部門兼務2名）と、院内委託による（株）ビー・エム・エルの臨床検査技師7名・事務員1名で構成されています。

【業務内容】

臨床検査は検体部門と生理部門に分かれます。検体部門は、採血した血液や尿などの検体を使って行う検査で、（株）ビー・エム・エルが24時間体制で検査を行っています。

生理部門の主な業務は、採血、心電図、ホルター心電図、血圧脈波、肺活量、脳波、神経生理、ストレステスト、超音波、睡眠時無呼吸、視力、聴力、および眼底検査などです。



肺活量測定装置



ストレステスト



血圧脈波検査



脳波測定装置

【認定資格】

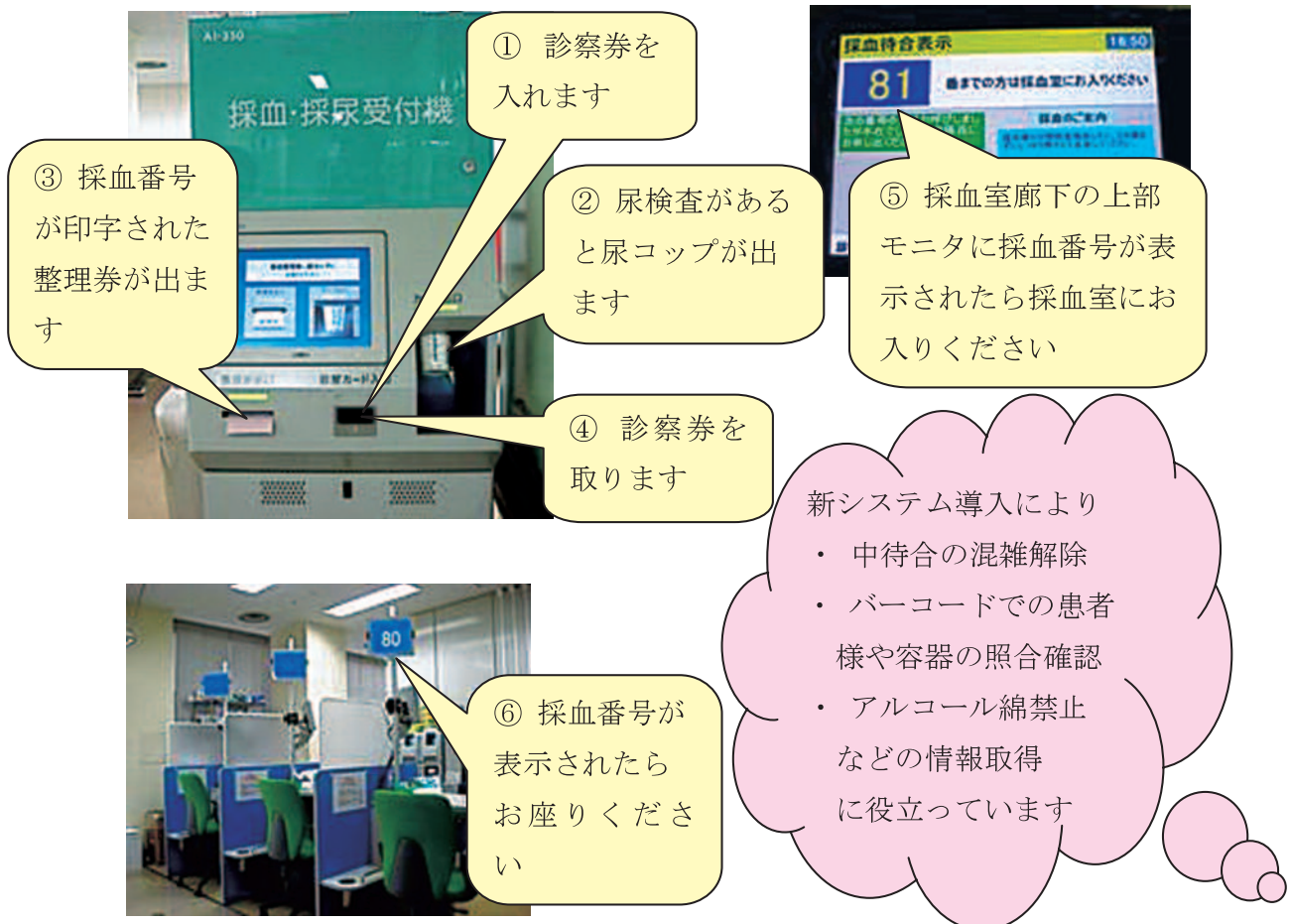
私たちは常に知識と技術の向上に努め、よりレベルの高い検査を提供できるよう日々努力しています。その一環として、日本臨床検査同学院と日本臨床検査技師会が認定する一級臨床検査士（臨床化学1名）、二級臨床検査士（臨床化学5名、血液学3名、免疫血清学4名、循環生理学5名、神経生理学2名、呼吸生理学1名）、緊急臨床検査士1名。日本超音波医学会が認定する超音波検査士（循環器3名、消化器3名、泌尿器2名、産婦人科1名、体表臓器4名、血管1名、健診1名）の資格を取得しています。また、毎年関連学会への発表と技術論文の投稿を行っています。

【サービス・医療安全】

患者様からのご意見等についてはすみやかに対処し、患者様サービスの向上に努めています。採血指示と採血整理券のバーコードによる本人確認を完全自動化し（平成23年6月）、各検査においても患者様バーコード確認により、医療安全の向上に努めています。

自動採血・採尿受付機の紹介 ～平成23年6月導入

*採血順番（待ち時間）の把握、本人確認と採取管の間違い防止のために導入されました。
当センター1階、内科外来奥の採血室前に設置されております。



節電の実施について

当センターでは、今夏の電力需給バランスが、利用者の節電協力をもとに保たれると予想されているため、その対応として、昨年同様、院内の照明の一部消灯、空調の温度調節等の節電を実施いたします。また、男性職員は、5月1日～10月30日までの間と例年より期間を長く設定し、軽装（ノーネクタイ・ノー上着）にて対応させていただきますので、節電への取り組みへのご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。

（管理課）



外来担当医一覧表 (平成24年5月1日)

獨協医科大学日光医療センター 外来担当医一覧

平成24年5月1日現在

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器内科	*1 原澤 寛教授 *1.2 戸田正夫教授 <small>(柳原橋外来:アレルギ-外来)</small>	原澤 寛教授 戸田正夫教授	原澤 寛教授 戸田正夫教授	原澤 寛教授 戸田正夫教授 <small>(柳原橋外来:アレルギ-外来)</small>	戸田正夫教授 <small>(柳原橋外来:アレルギ-外来)</small>	大西祥吾 医員 金子 仁人 医員	小原一記 医員	小原一記 医員	岡田春告 医員 <small>(柳原橋外来:アレルギ-外来)</small>	岡田春告 医員	岡田春告 医員	原澤 寛教授(第2.5) 戸田正夫教授(第1.4)
消化器内科	*1 大木 了 医員 *2 星野 敦 医員	大木 了 医員	森田 寛津雄 医員 金子 仁人 医員	森田 寛津雄 医員 金子 仁人 医員	金子 仁人 医員 星野 敦 医員	金子 仁人 医員	大谷津まり子 医員	星野 敦 医員 宮腰 大輔 医員	星野 敦 医員	星野 敦 医員	星野 敦 医員	森田 寛津雄 医員
循環器内科	*1 安 隆 則 教授 *2 堀江康人 准教授	安 隆 則 教授	中元隆明 教授 星俊安 准教授 轟 正勝 医員	中元隆明 教授 星俊安 准教授	中元隆明 教授 杉村浩之 准教授 安 隆 則 教授	中元隆明 教授 杉村浩之 准教授	轟 正勝 医員 杉村浩之 准教授	堀江康人 准教授 星俊安 准教授	堀江康人 准教授	堀江康人 准教授	堀江康人 准教授	中元隆明 教授(第2.第4) 安 隆 則 教授(第4) 杉村浩之 准教授(第1) 轟 正勝 医員(第2)、堀江康人 准教授(第5) 伴場信之 准教授(第2、4) 中谷祐己 医員(第1、5)
糖尿病・内分泌内科	伴場信之 准教授	伴場信之 准教授	中谷祐己 医員 <small>(中沢藤エコー外来)</small>	中谷祐己 医員	伴場信之 准教授	伴場信之 准教授	宮下 寧 医員	中谷祐己 医員	中谷祐己 医員	中谷祐己 医員	中谷祐己 医員	中谷祐己 医員(第1、5)
神経内科			星山栄成 医員	星山栄成 医員				橋本謙一 医員	橋本謙一 医員	橋本謙一 医員	橋本謙一 医員	
外科	井原啓佑 医員	-	宮地和人 教授	-	宮地和人 教授	-	平良勝義 医員	菅原 学 医員	菅原 学 医員	-	-	室井 大 人 医員
整形外科	長田伝重 教授 矢野雄一郎 医員	-	加藤伸幸 講師 *黒田雅大 医員 *黒田雅大 医員 <small>(リウマチ外来)</small>	加藤伸幸 講師 *黒田雅大 医員 *黒田雅大 医員 <small>(リウマチ外来)</small>	加藤伸幸 講師 都丸倫代 医員	加藤伸幸 講師 矢野雄一郎 医員	加藤伸幸 講師	長田伝重 教授	長田伝重 教授	-	-	矢野雄一郎 医員 都丸倫代 医員
形成外科	梅川浩平 医員				梅川浩平 医員	梅川浩平 医員						梅川浩平 医員(第2、4)
心臓・血管外科						梅川浩平 医員						
皮膚科						土屋 豪 医員	緒方孝治 講師					
泌尿器科	中西公司 准教授	【内視鏡外来】	中西公司 准教授	中西公司 准教授	中西公司 准教授	中西公司 准教授	細谷吉克 講師 <small>(第3)</small>	中西公司 准教授	中西公司 准教授	中西公司 准教授	中西公司 准教授	中西公司 准教授
麻酔科	緑川由紀夫 教授	-						緑川由紀夫 教授				
禁煙外来		中元隆明 教授										
ドック・健診(予約制)	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授	松本和則 特任 教授
看護外来	フットケア 第2	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4	フットケア 第4

○受付時間:月曜日(8:50~11:00)
 ○診療時間:月曜日(9:00~12:00/13:00~16:30)、禁煙外来:毎週(月)13:30~16:30(事前予約制)の診療に変更
 土曜日(9:00~12:30)
 ☆リウマチ外来:毎月第1火曜日(予約のみ)
 ☆リウマチ外来:毎月第1火曜日(予約のみ)
※平成24年5月~心臓・血管外科は毎週木曜日(14:00~18:00)も診療を行います。
 ※予約変更等のご連絡は、原則として前日(土曜、休診日を除く)の午後3時~4時までにご連絡ください。その他の時間帯はご遠慮ください。
 * 診療医師が交代になる場合があるため、医師を指定される場合には、事前にお電話にてご連絡ください。
 * 患者様をご紹介くださる際は、緊急時を除き地域連携医療部へご連絡下さい。
 * 1:予約外来 * 2:予約外来

獨協医科大学日光医療センター
 〒321-2593
 栃木県日光市高徳632番地
 TEL:0288-76-1515(代表)
 地域連携医療部
 TEL:0288-76-1700(直通)
 (FAX兼用)

旬を食べよう

かぼちゃ 冬に食べるイメージの強いかぼちゃは本来、夏が旬の緑黄色野菜です。種類は大きく分けて、「西洋かぼちゃ」と「日本かぼちゃ」がありますが、現在の日本の主流は「西洋かぼちゃ」です。「西洋かぼちゃ」はほくほくとして甘みが強く、「日本かぼちゃ」は水分が多く甘みは少ないといった特徴があります。

《 栄養 》

β-カロテンをはじめ、ビタミンC・E、カリウム、食物繊維などを豊富に含んでいます。

かぼちゃの果肉の黄色い成分であるβ-カロテンは、体内でビタミンAとなり、肌や粘膜を丈夫にして体の抵抗力を高める働きがあります。β-カロテンはビタミンC・Eと一緒に働くと、互いの抗酸化作用を強めることから、ガン予防に効果があるといわれています。

《 選び方 》

- ヘタが乾いていて、ヘタの周りがくぼんでいるもの
- 皮は緑色が濃く、色むらがないもの
- 形が整っていて、ずっしりと重みがあるもの
- 果肉は色が濃く、ふっくらとした種が詰まっていたり、ワタが乾いていないもの

《 保存方法 》

- 丸のままなら涼しい場所で、1～2ヶ月保存できます。
- 切ったものはワタと種を取り除き、ラップで包み、冷蔵庫で保存しましょう。

《 美味しい食べ方 》

- にら煮物、てんぷら、コロッケ、サラダ、スープといった料理から、パイ、ケーキ、プリンなどのお菓子まで、幅広く利用できます。
- 皮が硬くて切りにくいときは、電子レンジを利用しましょう。1/4くらいの大きさのものなら、ラップで包み電子レンジで3～5分加熱すると、簡単に切れます。(管理栄養士)



当センターと一緒に働いてみませんか？

平成25年度看護師募集 看護部就職説明会

- 1回目 7月27日(金) 10:00～12:00
- 2回目 8月17日(金) 10:00～12:00
- 3回目 9月 8日(土) 10:00～12:00
- 4回目 10月 6日(土) 10:00～12:00

上記日程以外にも随時対応いたします。

お問い合わせは

TEL 0288-76-1515 (内線270) 看護部

編集後記

日光医療センターは、早くも7度目の春を迎えました。日光医療センターと私達スタッフは、地域と人々と深く関わり合い、すっかり馴染んでいるこの頃です。

暖かい日差しを感じられ、心地良くなりましたね。この季節・・・、病院から眺める風景は趣深く、木々の新緑と小鳥のさえずりがたまたまなく好きです。しかし、昨年の東日本大震災と原発の影響が、一瞬にして暗い春に変わってしまいました。あの震災から一年が経ち、復興に向けて少しずつ小さな光が見え始め、又 世界一の東京スカイツリーが竣工し開業記念として、ブルーの特急スペースも運行しています。この期に、再び鬼怒川温泉も観光地として活気立ち、同時に良質の医療提供が出来たら良いと思います。少しでも多くの幸せ感を作る年にしたいです。(M,F)

日光医療センター通信 第18号

〒321-2593 栃木県日光市高德632番地 TEL 0288-76-1515(代表) FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html>

発行年月日/平成24年5月1日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/株式会社松井ピ・テ・オ・印刷

携帯サイトはこちら

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/i/>

または、右記のQRコードを読み取り

アクセスして下さい。

